



2019.10 No.84 発行：社会福祉法人 川崎町社会福祉協議会
〒989-1501 川崎町大字前川字北原23-1
TEL 0224-85-1222 FAX 0224-85-1224
E-mail kawasakit-shakyo@io.ocn.ne.jp

ボランティアサマーフェスタ '19



ふれあいコンサート



今年は
ニャードセールと
共催しました。



川崎町共同募金委員会より

赤い羽根共同募金運動が10月1日スタートします！

今年も10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に展開されます。
赤い羽根募金は、地域の福祉活動や、福祉施設、福祉団体、ボランティア活動充実のための支援や、大規模災害時の活動支援など配分され大切に使われています。
今年も皆さんの温かいご協力をお願いいたします。



平成30年度「赤い羽根運動募金」の実績報告・ 歳末たすけあい募金実績報告

赤い羽根募金総額 運動実施期間：10月1日～12月31日まで

赤い羽根共同募金総額 **1,444,091円**
【内訳】1.一般募金……………1,372,850円 3.学校募金……………13,037円
2.職域・団体募金……………26,730円 4.その他募金……………31,474円

歳末たすけあい募金報告 運動実施期間：12月1日～12月31日まで

歳末たすけあい募金総額 **128,756円**
【内訳】 篤志募金……………128,756円

災害義援金 受付しております

8月27日から大雨により、佐賀県内において人的被害をはじめ、家屋の浸水被害が発生し、20市町村に災害救助法が適用されました。

①令和元年8月 佐賀県豪雨災害義援金

9月8日の台風15号の暴風雨より千葉県内で停電等甚大な被害が発生し、41市町村で災害救助法が適用されました。

②令和元年 台風15号千葉県災害義援金

平成30年度の募金は、全額宮城県共同募金会へ送金し、平成31年度の事業として県内全体及び社会福祉協議会等へ配分し、活用されています。

- 社会福祉協議会……………818,041円
地域福祉事業として（高齢者福祉事業、障がい児・者福祉事業、ボランティア活動育成事業、福祉団体育成事業など）
- 歳末たすけあい配分金……………128,756円
在宅福祉サービス事業として（子ども見守り事業、災害時対策事業など）

一人暮らし高齢者の集い

ほのぼのの会 開催

65歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、情報交流会、高齢者同士の親睦と福祉の向上を図るために開催します。

- 日 時：令和元年10月17日(木) 9:30～16:00
- 場 所：山形県米沢方面
- 参加費：500円
- 申込み：10月10日(木)
社協事務局まで申込み願います。
- 集合場所：川崎町健康福祉センター 9:00まで

3 かわさき 社協だより

ニャードセール



遊び・ゲームコーナー



かわさき 社協だより 2

受付

ニジマス
つかみどり
コーナー



ふれあいコンサートでは川崎中学校吹奏楽部、蔵NEOベンチャーズによる素晴らしい演奏を披露して頂きました。今年は天候にも恵まれ、さらに共催しましたニャードセールのフリーマーケット出店もあり、大勢の人が来場され例年以上に賑わっておりました。

食べ物コーナー



ボランティアサマーフェスタ'19

8月24日(土)、川崎町健康福祉センターにおいて「ボランティアサマーフェスタ'19」が
開催されました。このイベントは、地域で支え
のふれあい交流を図ることを目的に開催し
合おうボランティア団体、地域の方々や子ども達
ております。



協力頂いた皆さん
ありがとうございました!!



お楽しみ抽選会



人権擁護コーナー



チャリティーバザー



アルパイン川崎コーナー



友の会コーナー



バルーンアート体験コーナー



パズル展示コーナー

当日は、24時間テレビ「愛は地球を救う」の募金活動も行いました。24時間テレビの募金は100,397円集まりました。その内、アルパイン川崎作品売上げ5,866円分を24時間テレビへ寄付いただきました。今年のチャリティーバザー等の売上げを「昨年の西日本豪雨義援金」として95,923円、ボランティア友の会では24,050円を「歳末助け合い募金」として寄付しております。

さらに、匿名様より、野菜の売上げ分として12,600円、ニャードセール様より10,000円本会に寄付いただきました。

ご協力頂いたみなさんありがとうございました。このイベントに多くのボランティア関係団体、中高生の学生ボランティアの皆さんの協力を頂き開催することができました。大変ありがとうございました。

釜房ダム周辺の清掃活動

6月29日(土)川崎町の資源を活かす会が主催となり、ダム周辺の清掃活動を行いました。今年も大勢のボランティアの方々が集まり、協力し合いながらゴミを集められていました。





第56回 仙南地方障がい者 体育大会の開催

7月23日(火)蔵王町にあるB&G海洋センターにて、仙南1市7町障がい者福祉協会の体育大会が開催されました。チーム一丸となって競技を行い、会場内は熱気に包まれ盛り上がっておりました。残念ながら今年は僅差で優勝を逃しましたが、日頃の練習の成果を発揮し準優勝することができました。競技に出場された会員のみなさん、お疲れ様でした!





川崎町レイクサイド マラソンへの協力

9月8日(日)第3回川崎町レイクサイドマラソンが開催されました。真夏のような気温の中、1800名以上の方が大会に参加されていました。今年も友の会ボランティアメンバーは清掃や給水などを担当し、大会をサポートしました。

また、レイクサイドマラソンの事前準備として、川崎町内の中学生と共に書類やゼッケン等の封入作業を行いました。





福祉体験学習

福祉教育事業の取り組み

社会福祉協議会では、福祉体験を通して障がいがあるなしに関わらず人として思いやりを持った心を育んでもらおうと、キャップハンディ体験や交流会などの福祉教育事業に取り組んでいます。

キャップハンディ体験

7月12日(金)、7月16日(火)富岡小学校3年生の児童を対象に視覚障がい・点字体験を行いました。

初日は点字というものはどういうものか点字の本や点字機に触れ、2日目は点字機を使って簡単な単語などを打つ体験を行いました。



夏休み福祉体験

7月29日(月)夏休み福祉体験学習を開催しました。午前中はサバメシづくりとして、災害時に身近にあるものを利用して簡単に調理できる体験を行いました。今回は缶詰を1缶必ず使うことを条件に子どもたちに何を作るか決めてもらい調理しました。午後はデイサービスや地域のサロン等で活躍しているレクリエーション道具を体験しました。



サバメシの材料



サバメシ調理



サバメシの一例
[コンビーフそうめん]



コミュニケーション麻雀その1



コミュニケーション麻雀その2



1日の振り返り

デイサービス敬老会

毎年恒例となっている「デイサービス敬老会」が今年も盛大に開かれました。9月9日(月)～9月11日(水)の3日間、様々なボランティア団体の方々が歌や踊りを披露して下さり、会場内は大いに盛り上がりました。

「元気で1年を過ごし来年の敬老会にも参加したいね」と利用者の皆様方も笑顔で話されていました。ご協力いただきました川崎町民生児童委員協議会、川崎町母子福祉協議会、菊光会の皆様大変ありがとうございました。



お茶っこ飲み会会食会

9月12日(木)川崎町健康福祉センターにて、一人暮らし高齢者の方を対象にお茶っこ飲み会会食会を開催しました。尺八の演奏やフラダンス、カラオケや盆踊りと参加されたみなさん楽しんでいました。最後に昼食のお弁当を召し上がりながら交流を深められていました。



川崎第二小学校 デイサービス交流

6月28日(金)、9月6日(金)川崎第二小学校の1～4年生の皆さんと、川崎町デイサービスセンター利用者の皆さんとの交流会が開かれました。生徒たちは体操や歌を披露し、その後はデイサービス利用者さんの肩もみをしながら、和やかで楽しい交流ができました。



生活支援コーディネーター視察研修

8月28日(水)川崎町と土地柄が似ている西会津町の取り組みについて、道の駅にしあいづ【よりっせ】にて研修を行いました。西会津町では生活支援コーディネーターを1名体制とし、各サロンに積極的に向き、改善点や困り事等の相談に乗り、ケアマネジャー向けのサロンシートを作成し、地域に密着した支援を推進されておりました。さらに今回の研修会場となった道の駅も、生活支援コーディネーターの働きかけによりサロンの場としても活用する事ができているとの事でした。参加された皆さんは熱心に耳を傾けられていました。

昼食は会津若松市内の十文字屋で会津名物のソースかつ丼を食されましたが、あまりのボリュームにびっくりしていました。



社会を明るくする運動

7月9日(火)社会を明るくする運動が実施されました。町内の小中学校で声かけ広報活動を行いました。委員の皆さんからの挨拶に、生徒達も元気よくあいさつしていました。

